

熊本市
職員募集

RECRUIT
2020

だれかのために汗を流し、

共に喜び、共に挑む。

どこへ走っても未来、

ぶつかって進め。

[採用に関するお問い合わせ]

熊本市人事委員会事務局

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号

TEL.096-328-2939 FAX.096-359-4585

E-mail : jinjiiinkai@city.kumamoto.lg.jp



平成31年(2019年)4月発行
令和2年(2020年)4月改訂



熊本市職員採用パンフレット

C ACTION
くまもと
私たちは上質な生活都市を実現します

多くの皆さんのチャレンジをお待ちしております。

熊本市は、中心部にそびえる勇壮な熊本城や清らかな天然地下水、豊かな緑や美味しい農産物など、古くから育まれた歴史文化と自然の恵み、そして、都市の利便性が調和した人口約74万人の都市です。

また、平成24年には政令指定都市へ移行し、130年の歴史の中で成長と発展を遂げてまいりました。

そのような中、平成28年熊本地震が発生し、本市は甚大な被害を被りました。非常に混乱した状況のもと、市民の皆様が中心となってお互いに支え合い、復旧・復興に向かって一丸となって取り組む姿に、改めて市民一人ひとりが持つ力の大きさと地域のつながりの重要性を実感しました。

本市では、このような市民の力、地域のつながり、そして、行政の力を結集し「地域主義による新しい自治のカタチ」を確立していきたいと考えており、今後とも震災からの復興に全力で取り組んでまいります。また、本年10月には「第4回アジア・太平洋水サミット」の開催が予定されており、これまでの地下水保全活動や熊本地震からの復旧・復興について、国内外に広く発信してまいりたいと考えております。

今後は、国から選定された自治体SDGsモデル事業の推進や、教育の質の向上、健康寿命の延伸、交通の利便性向上に向けた取組など未来への礎づくりを着実に進め、「誰もが憧れる上質な生活都市くまもと」の実現に取り組んでまいります。

この他にも多岐にわたる本市の業務は、基礎自治体として市民の皆様の生活を身近で支える大変やりがいのある職場です。

熊本市では、市民との対話の中でニーズを把握し、自ら解決策を考え、組織内の議論を通じ、質の高いサービスを提供する力を求めていきます。これから熊本市を市民の皆様とともに創り上げていきましょう。多くの皆さんのチャレンジをお待ちしております。



熊本市長 大西一史



私たちの求める人材像

あなたの力を、私たちが目指す、「上質な生活都市くまもと」の実現のために。
熊本市をより近くで、市民のより近くで支える、誰かにとってのヒーロー。
私たちは新しい力を求めていきます。





めざすまちの姿 上質な生活都市

豊かな自然と歴史・文化に恵まれ、あたたかいふれあいに満ちた地域の中で、お互いに支え合いながら心豊かで幸せな暮らしが営まれ、災害に強くだれもが安心して暮らせるまち。そして、市民一人ひとりが、自分たちが暮らすまちに誇りを持ち、夢や希望を抱いて、いきいきと多様な生活を楽しんでいるまち。そのような、市民が住み続けたい、だれもが住んでみたくなる、訪れたくなるまち、「上質な生活都市」を、私たちはめざします。



ABOUT KUMAMOTO CITY



各区の魅力や特色をいかした、
自主自立のまちづくり

政令指定都市・熊本市

人口／739,663人

世帯／327,889世帯

面積／390.32km²

※人口・世帯数は令和2年(2020年)1月1日現在の推計人口

※面積は国土地理院公表値

北区

人口／140,869人

世帯：57,327世帯

面積:115.34km²

東区

人口／189,624人

世帯:81,186世帯

面積:50.19km²

西区

人口／90,670人

世帯:39,464世帯

面積:89.33km²

南区

人口／130,873人

世帯:50,631世帯

面積:110.01km²

中央区

人口／187,627人

世帯:99,281世帯

面積:25.45km²

豊かな自然と
伝統ある歴史文化



金峰山湧水群

九州の中核をなす
拠点都市



熊本駅前広場イメージパース

活発な
地域コミュニティ



世代間交流キャンプ

中央区

熊本市のシンボルである熊本城や水前寺成趣園、西日本最大級のアーケード街を有し、行政やビジネスの中心となっている中央区。医療・教育・文化施設など、生活に必要な機能がコンパクトに集積しています。若者の活気があふれる都会的風景の中にも、自然の安らぎと豊かな歴史が感じられる地域です。

東区

国道57号(通称東バイパス)や一般県道熊本空港線(通称国体道路)などの主要幹線道路が区域内を走り、商業施設や医療機関、学校や福祉施設など多く都会の姿を見せる東区。一方で北には託麻三山、南には江津湖の自然が広がっており、都市の利便性と自然とが調和した住環境に優れた地域です。

西区

金峰山や有明海など自然豊かで、海苔やみかんなど美味しい特産物が豊富な西区。宮本武蔵が「五輪の書」を書いたとされる靈巖洞や有明海を望むナルシストの丘を見ると、ゆったりとした時間を過ごせます。熊本駅周辺ではぎわいのある都市空間が整備され、自然と都市の利便性が調和した地域です。

南区

区域の半分以上を農地が占める自然豊かな南区。ナスやトマトなどの農作物、あさりなどの漁業資源が豊富です。国、県、市の指定文化財や史跡などの歴史的資源が多い点も魅力です。城南・富合の工業団地や熊本流通業務団地は製造・流通の拠点地域でもあり、自然と都市部が上手く調和した地域です。

北区

5区の中で最大の面積を有する北区。田原坂や武蔵塚公園などの史跡、植木温泉などの観光資源に加え、八景水谷公園や立田山など豊かな自然に恵まれ、全国有数のスイカの生産地であるなど農業も盛んです。また、幹線道路の整備も進められており、「人」と「もの」の交流が期待できる地域です。

熊本市の取組と事業

まちづくりの 基本理念 地域主義

まちづくりの原点は、「地域」、そして、そこに暮らす「市民」です。まちづくりの主役である市民と行政がそれぞれ果すべき責任や役割を分担し、互いに補完し、連携しながら、自信と誇りを持って次の世代に引き継げるようなまちづくりに取り組んでいきます。



熊本地震からの復旧復興

めざすまちの姿を実現するため、市民力・地域力・行政力を結集し、熊本地震からの復旧復興に最優先に取り組みます。

被災者の生活再建に向けたトータルケア

被災者が安心して自立的な暮らしを送ることができるよう生活再建に向けた総合的な支援に取り組みます。



サバイバル炊飯

防災・減災のまちづくり

熊本地震の経験と教訓をいかし、ハード・ソフト両面から市民・地域・行政の災害対応力の更なる向上に取り組み、災害に強いまちづくりを推進します。

熊本地震の記録と記憶の伝承

熊本地震の記憶の風化を防ぎ、次世代へ経験と教訓を伝承するとともに、防災・減災に関する知見を広く国内外へ発信します。

まちづくりの 重点的取組

平成28年3月に策定した「熊本市第7次総合計画」では、めざすまちの姿を、市民が住み続けたい、だれもが住んでみたいくなる、訪ねたくなるまち、「上質な生活都市」とし、「安心して暮らせるまちづくり」「ずっと住みたいまちづくり」「訪れてみたいまちづくり」の3つからなるまちづくりの重点的取組を掲げるとともに、すべての施策分野にわたり、今後のめざすべき方向性を示しています。



安心して暮らせる まちづくり

だれもが安心して子育てできる環境の整備

- ・安心して子育てができる少子化対策の推進
- ・子どもたちがいきいきと育つ環境整備

「おたかがいさま」で支え合う 地域コミュニティの形成

- ・多様な世代が生きがいをもって豊かに暮らせる自主自立のまちづくり
- ・健康で暮らしやすい生活都市づくり



熊本市電



熊本城特別見学通路イメージパース

ずっと住みたい まちづくり

だれもが移動しやすく暮らしやすい都市づくり

- ・地域拠点に都市機能が集積した都市づくり
- ・交通利便性が高い都市づくり

雇用機会を創出し、熊本に住み、働く環境整備

- ・地域経済の振興
- ・安定した雇用の創出

訪れてみたい まちづくり

伝統文化とエンターテインメントが共鳴するにぎわいの創出

- ・熊本の魅力の創造・発信
- ・国内外から多くの人が集う交流とにぎわいづくり

人と自然が共生する恵み豊かで持続可能なまち熊本の発信

- ・世界が認めた地下水の保全と緑あふれるまちづくり
- ・安全で良質な農水産物の魅力発信

1

タブレット端末を使って 主体的・対話的で 深い学び

Society5.0時代を生きる子どもたちには、自ら課題を見つけ、学び、考え、判断して行動する力が必要とされています。このような力を身につけるため、ICT活用は必要不可欠なものであり、熊本市では、2018年度から小中学校にタブレット端末、大型提示装置（電子黒板）等の大規模な教育ICT環境の整備に取り組んでいます。



2

気軽に楽しみながら健康づくり！ 熊本市 健康ポイント事業

市民が生涯を通して住み慣れた地域で、健やかに心豊かに暮らせるためには、自らの健康は自らで守るという健康意識の醸成を図ることが重要です。そこで、スマートフォン専用アプリを活用し、気軽に楽しみながら継続的に健康づくりに取り組むことで、健康状態の改善につなげ、健康寿命の延伸を図るために、熊本市健康ポイント事業を実施します。



3

人口減少・超高齢社会 にも利用される 公共交通を目指して

高齢者など自家用車による移動が困難な人が増える中、公共交通はますます重要なになります。市電延伸など中心市街地から各方面に伸びる基幹公共交通の機能強化やバス会社と連携した利用者のニーズに沿ったバス路線網の再編、公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入等に取り組み、誰もが安心して移動できる持続可能な公共交通を実現します。



4

[SDGs未来都市]

誰一人取り残さない持続可能な社会



2019年7月、熊本市は、国の「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。これを契機として、SDGsを第7次総合計画に取り入れ、グローバルな視点をもちながら、経済面・社会面・環境面における様々な地域課題の統合的な解決を通じ、誰一人取り残されない持続可能な社会の実現に取り組んでいます。



5

熊本から世界へ発信！ 第4回アジア・太平洋 水サミット熊本開催

2020年10月、アジア太平洋地域49か国の首脳級を対象に、水に関する課題解決のために話し合う「第4回アジア・太平洋水サミット」(4th APWS)を熊本市で開催します。開催地として選ばれたのは、熊本地域の住民・企業・行政が一体となって地下水保全に取り組んできた成果です。4th APWS開催を機に、この先進的な地下水保全の取組を世界に向けて発信していきます。



6

[市役所改革]

市民満足度・職員満足度の高い市役所を目指して

「市民満足度、職員満足度の高い市役所」を目指し、市役所改革に取り組んでいます。具体的には、市民満足度の向上を図るために、窓口来庁者の待ち時間削減等の窓口改革や市民との情報共有を促進する広報広聴改革等に取り組んでいます。また、職員満足度の向上を図るために、テレワーク導入等の働きやすい環境整備やAI等のICTを活用した業務効率化、職員のアイデアを業務改善につなげる取組を進めています。



議会事務局	本会議・委員会・公聴会運営上の事務、会議録の編集、政務活動、議会広報、行政調査など ・総務課 ・議事課 ・調査課
政策局	市政全般の総合的企画、重要政策の立案・調整、行政評価、国際化施策、海外との都市間交流、市政広報、秘書、広聴活動、災害復興、防災対策など ・政策企画課 ・国際課 ・広報課 ・危機管理防災総室 ・東京事務所 など
総務局	公文書の管理、条例・規則の制定改廃、市役所改革、人事管理、給与・福利厚生、情報システムの運用管理、庁舎の維持管理、契約事務の総括など ・総務課 ・法制課 ・人事課 ・危機管理防災総室 ・東京事務所 など
財政局	予算編成及びその執行管理、市債発行、債権管理、財産管理、税務行政の企画調整、市の賦課・徴収など ・財政課 ・債権管理課 ・資産マネジメント課 ・税制課 ・市民税課 ・改革プロジェクト推進課 など
文化市民局	区政の総合調整、市民協働・地域コミュニティ活動の推進、人権啓発、文化芸術の振興、熊本城の管理など ・地域政策課 ・地域活動推進課 ・人権政策課 ・文化政策課 ・熊本城総合事務所 など
環境局	環境政策の企画調整、緑化推進、自然保護、地下水保全、廃棄物計画、ごみ減量・リサイクル推進、ごみ収集・運搬・焼却など ・環境政策課 ・水保全課 ・廃棄物計画課 ・各クリーンセンター ・東部環境工場 など
経済観光局	産業政策の企画調整、商業振興、企業立地推進、観光振興、シティプロモーション、イベントの企画実施、スポーツの振興など ・経済政策課 ・産業振興課 ・スポーツ振興課 ・イベント推進課 など
農水局	農林水産行政の企画調整、農水産物の販路拡大・ブランド化、農業経営指導、土地改良事業、漁港・漁場の整備維持など ・農業政策課 ・農業支援課 ・農地整備課 ・各農業振興課 ・水産振興センター など
都市建設局	都市計画の策定・調整、交通政策、市街地再開発事業、景観整備、建築行政の企画調整、熊本駅周辺整備、住宅政策の企画調整、市営住宅・災害公営住宅の整備管理、空き家対策、応急仮設住宅の整備管理、市有建築物の整備管理、土木関連事業の企画調整、用地調整、道路・河川・公園等の整備管理など ・都市政策課 ・交通政策課 ・都市整備景観課 ・震災対策課 ・建築指導課 ・住宅政策課 ・空家対策課 ・震災住宅支援課 ・営繕課 ・設備課 ・道路整備課 ・土木管理課 ・河川課 ・公園課 ・各土木センター など
各区役所	区のまちづくり推進、戸籍等の事務、証明書等の発行、国民健康保険・国民年金・福祉等の窓口業務、地域のコミュニティ活動支援、地域の相談・要望等に関する業務など ・区民課 ・まちづくりセンター ・福祉課 ・保護課 ・保健子ども課 など
消防局	消防行政の企画調整、消火・救急・救助活動、火災予防の啓発、防火対象物の立入検査、消防用設備等の設置・維持、火災原因調査、災害の通信指令など ・総務課 ・管理課 ・予防課 ・指導課 ・各消防署/出張所
地方公営企業	交通局 交通事業に関する企画及び財政計画、電車運行など 上下水道局 上下水道事業に関する企画及び財政計画、水道料金等の収納、設備工事など 病院局 熊本市民病院などの病院事業の計画運営、各種診療・地域医療連携、財政計画など
教育委員会(事務局)	教育行政の企画調整、学校施設の管理、図書館・博物館、教職員の人事・服務、学校の学習指導、学校教育や社会教育等の調査研究・研修など ・教育政策課 ・学校改革推進課 ・学校施設課 ・指導課 ・教職員課 ・各学校 など
行政委員会(事務局)	行政の中立的な運営を確保するため、市長から独立した地位・権限を有する組織 ・監査事務局 ・人事委員会事務局 ・選挙管理委員会事務局 ・農業委員会事務局
会計総室	現金・有価証券等の出納保管・記録管理、支出関係書類の審査、決算の調製など
都市政策研究所	都市政策の調査・研究・情報収集・蓄積・発信、職員の政策形成能力向上のための研修など

ORGANIZATION

市民の皆様に一番近い場所。

市役所は国や県に比べ、より住民生活に密接に関わる仕事が多いのが特徴です。例えば事務職では、市役所本庁や区役所等での窓口業務、税務部門での外勤業務、福祉部門での相談指導業務などがありますが、どの局、どの職種においても住民生活に密接に関わり、住民と接する機会が多い点が特徴です。

また、市政全般の企画、開発、予算編成、調査、研究部門など多種多様な仕事があります。

- 各職種のご紹介
 - ・事務職 P.9へ
 - ・社会福祉職 P.10へ
 - ・心理相談員
 - ・技術職(土木) P.11へ
 - ・技術職(建築) P.11へ
 - ・技術職(機械) P.12へ
 - ・技術職(電気) P.12へ
 - ・技術職(化学) P.10へ
 - ・技術職(農業)
 - ・技術職(水産)
 - ・技術職(造園)
 - ・文化財専門職
 - ・学校事務職 P.13へ
 - ・獣医師
 - ・薬剤師
 - ・管理栄養士
 - ・保健師 P.10へ
 - ・助産師 P.14へ
 - ・学芸員
 - ・保育士 P.13へ
 - ・看護師
 - ・理学療法士
 - ・言語聴覚士
 - ・給食栄養士
 - ・消防職 P.14へ など

先輩職員の声をご紹介。
各ページをご覧ください。

※P9～14「STAFF VOICE」、P15～16「LIFE STORY」、P17「WORK LIFE BALANCE」の職員情報は、平成31年(2019年)1月時点の内容です

STAFF VOICE .1

センパイ職員の声

上質な生活都市の実現を目指す、職員たちの挑戦。

・ INTERVIEW

熊本市から、県全体を元気に！



村上 瞬

平成23年度 採用
政策局 総合政策部
国際課 主任主事

WORK

「国際交流会館」運営に関する事業内容・経営状況の精査や、海外(韓国、ASEAN等)との交流などを担当。姉妹都市との記念行事をはじめ様々な分野の交流の準備などを行っています。

事務職

MESSAGE

私が市職員になったのは、政令指定都市への移行や九州新幹線開業の時期。「熊本市から熊本全体をけん引する」という思いで働き始めました。今の職場では、市在住外国人の方や海外の方と接する機会が多く、自分の行動や発言1つで熊本市へのイメージが変わります。事前に相手国のこと調べたり、日々変化する国際情勢の情報収集が欠かせませんが、在住外国人と地域の方がともに暮らしやすい都市となるよう励む日々です。私たちの仕事は多岐にわたり、異動のたびにイチから学ぶ必要がありますが、それが市役所の仕事の魅力。様々な経験をしながら、熊本市、そして熊本全体を盛り上げましょう！

・ INTERVIEW

現場の視点で寄り添う支援を！



鶴田 麗美

平成23年度 採用
健康福祉局 障がい者支援部
障がい保健福祉課 主任主事

WORK

知的・精神障がいによって金銭管理や契約ができない方の支援などを担当。障がいがある方の入院・入所先、自宅へ訪問するなどケースに応じた支援を行っています。

社会福祉職

MESSAGE

以前も福祉の仕事をしていたのですが、地域に多様な福祉的課題があることを感じ、もっと幅広い福祉分野の支援を行いたいと思い、市職員を志望しました。現在は障がいがある方の生活に関する相談や支援を行っています。時には人生にも深く関わる相談もあり、責任は大きいですが、少しでもお役に立て感謝いただける瞬間が、一番嬉しいときです。社会福祉職は児童や高齢、障がいなど配属される福祉分野は多岐にわたり、現場から政策に携わる仕事などさまざまな経験ができます。仕事を通じて自分自身の成長も実感でき、社会福祉のスキルをより幅広くいかすことができる場所です。

・ INTERVIEW

事務職

“熊本市で送る人生”をより良いものに！



田中 万莉

平成23年度 採用
中央区役所 保健福祉部
保健子ども課 主事

WORK

親子健康手帳交付、乳幼児の健康診査の実施、各種母子保健サービスや予防接種、がん検診のご案内など、赤ちゃんからお年寄りの方まで健やかな生活をサポートしています。

保健師

MESSAGE

県外出身ですが、大学入学を機に住み始めた熊本市が大好きになりました。熊本市は人工透析患者が多いと知り、「大好きなまちで一人でも多くの人の健康を支えたい」と本市の保健師として働くことを志望しました。行政で働く保健師が最も大事にしているのは、住民の健康です。そのため区役所での面接相談だけではなく、自宅への訪問をしたり、本人の状況にあった支援や健康を切り口としたまちづくりを行っています。市には現在、約150名の保健師があり、保健分野だけでなく福祉分野など様々な分野で活躍しています。優しく、活力のある先輩たちと一緒に、住民の健康づくりに取り組みませんか？

・ INTERVIEW

“住民の健康”をとことん支える！



川口 由美

平成26年度 採用
北区役所 保健福祉部
保健子ども課 技師

WORK

児童健康診査での保健指導や赤ちゃん訪問、大人の健康診断後の保健指導や家庭訪問など、地域住民の健康維持・増進に取り組んでいます。校区ごとに担当保健師がいるのも熊本市の特徴。

STAFF VOICE .2

センパイ職員の声

上質な生活都市の実現を目指す、職員たちの挑戦。

• INTERVIEW

安心して暮らせるまちへ復旧を！



鎌田 早希

平成16年度 採用
都市建設局 都市政策部
震災宅地対策課 主任技師

WORK

熊本地震で被災した宅地の復旧支援を行っています。一定の条件を満たす擁壁工事を公共事業として支援し、相談・申請受付・書類審査・現場確認・維持管理などに取り組んでいます。

土木／技術職

MESSAGE

地元で高潮災害を受けたとき、自身も被災者でありながら復旧活動に取り組む自治体職員の姿に憧れ、女性の土木職も活躍しているという熊本市職員を志望しました。現在の仕事は熊本地震からの復旧に関わるもの。地震直後は被災地危険度判定などを行ったのですが、市民の不安や悲しみを直に感じました。その後、公的な復旧支援制度が整ったことで、利用者からは、感謝の言葉を頂くことも。自分の土木のスキルを、直接的に市民に寄り添いながら臨機応変にいかし、生活の向上に直結させられる。そんな仕事にやりがいを感じる日々です。ぜひ熱い使命感を持って、安心安全なまちづくりの力になりましょう！

• INTERVIEW

永く市民に愛される建物を！



窪田 雄一

平成23年度 採用
都市建設局 建築住宅部 営繕課
建築保全室 主任技師

WORK

建築職や電気職の職員と連携して、行政施設や文化施設などの長寿命化計画を策定しています。また、各施設の小規模工事や修善の相談対応、建築物の情報管理なども行っています。

機械／技術職

MESSAGE

以前は民間企業に勤務していましたが、故郷・熊本市で、人の暮らしに直接的に関わる環境でこれまで培ってきた知識やスキルをいかしたいと思い、市職員を志望しました。機械職は建築設備・プラント設備・上下水道設備など様々な担当部署があり、業務も多種多様。驚くほど幅広い知識・スキルが身につきます。今、私が携わる施設の長寿命化計画も、市にノウハウがない難しい仕事ですが、その分貴重な経験としてやりがいを持って臨んでいます。何より、自分の周りの人々のために働いているという意識は、この仕事の大きなモチベーションになっています。

建築／技術職

• INTERVIEW

建物づくりから、豊かなまちをつくる！



宮坂 龍

平成25年度 採用
経済観光局 観光交流部
新ホールマネジメント課 主任技師

WORK

「熊本都市計画桜町地区第一種市街地再開発事業」で整備される「熊本城ホール」の設計協議、工事出来形の確認、補助金申請などを担当し、2019年12月開業を目指しています。

電気／技術職

• INTERVIEW

電気技術を人のためにいかす！



杉水 康真

平成22年度 採用
都市建設局 建築住宅部
設備課 主任技師

WORK

公共建築物を新改築する際に、建築部門と一体になって電気設備工事に関する設計(図面作成、工事費積算)、施工監理などを行っています。熊本地震の際は復旧工事も行いました。

STAFF VOICE .3

センパイ職員の声

上質な生活都市の実現を目指す、職員たちの挑戦。

・ INTERVIEW

子どもの今と未来を守る！



才所 史佳

平成27年度 採用
教育委員会事務局 学校教育部
熊本市立田迎西小学校 事務職員

WORK

学校運営に関すること、教職員の給与・福利厚生関係、学校配当予算や教職員出張旅費の管理・執行、教育環境の整備、窓口業務などを行っています。学校行事にも学校職員として参加します。

学校事務職

MESSAGE

小学生の頃、優しく声を掛けてくれた事務室の先生たち。その姿に憧れて、生まれ育った熊本市で学校事務職を志望しました。学校の事務室といえば、事務仕事だけという印象かもしれませんが、実際は先生と校舎内を点検したり、子どもたちと一緒に活動することも。事務室を訪れる子どもや先生との何気ない会話からもヒントを得ながら、多種多様な業務を迅速にこなす学校事務職員は、まさしく縁の下の力持ちです。大切な義務教育の9年間を支える重責も感じますが、子どもの明るい笑顔が日々の活力になります。未来を担う子どもたちが、安心して安全に学び・育つ環境づくりが私たちの使命です。

・ INTERVIEW

母子の心のよりどころをつくる！



吉岡 香織

平成27年度 採用
熊本市民病院 看護部
技師(助産師)

WORK

熊本地震前は産婦人科に所属。地震後はNICU(新生児病棟)で、早産児や低出生体重児、疾患を持って生まれた子の看護や両親への育児支援、授乳の介助などを行っています。

助産師・看護職 看護職

MESSAGE

県外の病院で助産師として働いていましたが、自分が育った熊本市への地域貢献とスキルアップを図りたいと思い、熊本市民病院を志願しました。当院は総合周産期母子医療センターとして、県下の母子医療の最後の砦の役割を果たしています。私が所属するNICUには様々な疾患を持った児が入院しており、親と離れた小さな体で懸命に生きる姿にこちらも元気をもらひながら励む日々。ここで専門的な経験を積み、スキルをいかすことでき、熊本市で安心して出産・育児ができる母子の“心のよりどころ”づくりに繋がるはずです。地震の痛みを乗り越え新しくなる市民病院*で、熊本市の医療を共に支えましょう！

*2019年10月開院

・ INTERVIEW

「保育士」の枠を超えて活躍する！



平田 朋子

平成24年度 採用
健康福祉局 子ども未来部
保育幼稚園課
熊本市立白山保育園 主事

WORK

市立保育園で4歳児クラスの担任をしています。運動会などの行事だけでなく、日々の遊びで季節感や年齢・発達、子どもの気持ちを意識し、子どもの育ちがより良くなるように努めています。

保育士

MESSAGE

もともと、歴史や土地柄に惹かれて気になっていた熊本市。就職活動時は熊本市が政令指定都市になるタイミングでした。熊本市には公立保育園が多く、保育士として幅広い分野で働くことができると思い、県外から志望しました。今は保育園でのクラス担任として、子ども一人ひとりの個性に寄り添いながら働く毎日。公立保育園の場合、職場異動があるので、先輩や同僚とのつながりが広がっていくことも魅力です。加えて、保育園等職員に向けた研修企画にも携わるなど、園外でも様々な分野での仕事を経験できています。保育士としての活躍の場が多いことは、熊本ならではの魅力です！

消防職

MESSAGE

中学生のとき、消防車に乗る女性隊員を見かけたことが強く印象に残っており、生まれ育った熊本市で、家族や友人、多くの人を守りたいと、熊本市消防局を志望しました。消防の仕事は、消火や救急に加え、火災予防や指令業務、車両管理、広報と様々な業務があり、全てが市民の安心安全に直結するやりがいのある仕事です。いつ起きるか分からない災害に備えて緊張と戦う日々ですが、市民の方から「ありがとう」の言葉を頂くと、厳しい訓練が報われます。熊本地震を経験した熊本市職員にとって、防災は切っても切れないこと。私たちがいるだけで「安心」と思ってもらえる、そんな存在でありたいと思います。

・ INTERVIEW

安心感を与える存在に！



永田 友己奈

平成22年度 採用
消防局 北消防署
警防課 消防士長

WORK

火災現場や事故現場の第一線で消防や救助・救急等の災害活動、タンク車や梯子車の運転及び機関操作を行っています。災害に備えた訓練や、消防訓練の立会い、デスクワークも意外と多いです。

仕事も
家族も、
全部を選ぶ
“私の人生”



井上 由梨香

福岡県出身
平成17年度 採用
総務局 行政管理部
労務厚生課 参事



Q1. あなたが思う熊本の好きなところはどこですか？

野菜がおいしいところ。
住みやすさがアクセになります。

Q2. 退庁後や休日の過ごし方は？

休日は子どもたちと、
行ったことのない公園みつけ。

Q3. 好きな音楽や映画は何ですか？

子どもたちとミニオンズ鑑賞会。
(家でも、車でも…)

EPISODE

法学部で行政を学んでいた大学3年次、市役所のインターンシップに参加しました。そこで「市民に寄り添い、まちづくりを行う」仕事に惹かれ、就職活動は市役所1本に。地元ではなく熊本市を目指したのは、大学時代に暮らした熊本市が大好きになっていたからです。

入庁後は納税課、河川課、土木総務課、人事課、現在の労務厚生課と勤めました。異動の度に業務がガラリと変わりますが、こんなにも多様な仕事を経験できるやりがいは大きいです。現在は、初任給や昇給など職員の給与制度の設定を担当。人事評価を給与へ反映させることも業務の1つです。どんな制度にすれば「職員がもっとやる気を出せるか」「実力に応じた評価がなされるか」を模索する日々です。今の部署で感じたのが、市職員として選べるキャリアの多様性です。上を目指して昇任試験に挑戦したり、私生活とのバランスをとったり…。男女問わず勤務実績や能力に応じて、正当な評価が受けられる場所だと実感しています。

私自身、2人の子どもの出産・育休を経て子育て真っ最中。女性はキャリアの中で「母親と仕事、どちらを選ぶか」の選択にさらされがちですが、私は「どちらも選んで、大事にできている」と胸を張って言えます。仕事一辺倒だった自分が「意外に家事や育児も好きだった」と発見できたのは、職場のサポートや制度に助けられたおかげ。

自身の人生を充実させることができ、巡り巡って大好きな熊本市の力になる。そう思いながら、忙しくも充実した日々を過ごしています。

公私ともに、新しい出会いに満ちている

森本智和

長崎県出身
平成26年度 採用
都市建設局 土木部
震災土木施設対策課 技術参事

Q1. あなたが思う熊本の好きなところはどこですか？

何でもある!!

Q2. 退庁後や休日の過ごし方は？

自転車のトレーニングや
料理(特に煮物)にハマっています。

Q3. 好きな音楽や映画は何ですか？

昔は洋画をよく見ていましたが、
今は、子供映画向けばかりです(笑)



EPISODE

私は長崎出身で、熊本の大学に進学し建築を学びました。卒業後は地元で橋の設計・建設などを行う企業に勤めて10年。ふと、大学・大学院時代を過ごした熊本市を思い出しました。妻の実家も熊本にあり、縁深い熊本で暮らしたいと市職員を志望しました。

入庁後、2年余は東部土木センターで道路の維持管理を担当し、現在は熊本地震で被災した道路や橋の復旧に携わっています。国への補助金申請や設計、施工管理などが主な業務。土木系は大学や前職で経験がなかったので、新しい学びに励む毎日です。行政の仕事=杓子定規なイメージだったのですが、実際は仕事の正確性は求められつつも、必ずしもマニュアルありきではないことが意外でした。私も橋の復旧などでは経験を生かし、効率的な作業や復旧後の維持管理まで見据えた補修などを提案。慣例に加えて外部からの目線を生かして業務に励んでいます。復興に直結する業務であることも、やりがいに繋がっています。

市職員として働く今、私生活も充実しています。3人の子どもたちと遊ぶ時間も取ることができますし、熊本で新たに自転車に乗り始め、自宅でトレーニングしたり休日にレス出場がてら家族で遠方へ出かけることも。新築した家の薪ストーブで料理をするのが、今一番の楽しみです。市民に貢献できる仕事に、充実した私生活。公私ともに日々、新しいやりがいや楽しみが生まれる今の生活に、とても満足しています。



WORK LIFE BALANCE

ワーク・ライフ・バランス

男性の育児参加も当たり前に！

妻が第二子を出産する際、配偶者分娩休暇3日、男性職員の育児休暇5日、さらに週休や年休を加えて16連休を取得しました。その後も1カ月ほど育児休業を取得して職場復帰しました。上の子がまだ2歳で手がかかる年齢。上記の制度によって妻の産前産後のケアや、上の子の保育園送迎、買い物出しなど、育児や家事を両立させることができました。妻が職場復帰したのちは育児時間も取得する予定です。私が所属する班は職員2人体制で休業取得が難しいかと思ったのですが、上司に相談すると他の班にも協力してもらいました。制度に加えて職員の協力体制が整っているため、子育て世代や高齢の親を持つ職員もワーク＆ライフのバランスよく働けると思います。



岩下 優樹

平成15年度採用
健康福祉局 保健衛生部
動物愛護センター 主任主事

職場環境づくり。
いきいきと活躍できる

WORK
X
LIFE

熊本市では、性別にかかわらず、働きやすい職場環境を整える努力を続けています。仕事と家庭生活を両立できる職場環境があつてこそ、市民のための業務を行えると考えています。

家事育児も仕事も大事にできる環境

私は現在の職場で2人出産。長期にわたる産休・育休の取得で「迷惑をかける」と心配でしたが、職場のみんなが快く対応してくれありがたかったです。職場復帰後は育児時間(1日2回以内・90分以内取得可)を朝の8時半～9時半に取得しています。保育園の準備や家事などに充てられるこの1時間は、子どもたちと接して保育園での話も聞ける、貴重な時間でもあります。その分、職場では限られた時間内で業務を行うプレッシャーもありますが、業務量の調整なども配慮してもらえてありがとうございます。私自身子育てに対する不安がありましたが、周囲のサポートのおかげで何とか毎日を過ごせています。公私ともに大切にでき、充実した日々を送っています。



村上 祥子

平成23年度採用
健康福祉局 福祉部
高齢介護福祉課 主任主事

支援制度

配偶者分娩休暇

男性職員が、配偶者の出産をサポートするための特別休暇。出産予定日の前2週間～出産翌日2週間以内で、3日以内取得可。産院への送迎日+出産当日などに利用される。

育児短時間勤務

勤務パターンを5種類から選べる。例えば「土日を週休日とし、1日あたり3時間55分(週19時間35分勤務)」など。

育児時間

3歳の誕生日の前まで、育児のため1日のうち2回以内・90分以内(1回少なくとも30分)で取得可。例えば、「45分+45分で1日2回」取得する方法と、「30分のみ1回」など選べ、保育園の送迎などにも利用できる。

育児等による早出遅出勤務

勤務パターンを8:00～16:45に線上げ、又は9:15～18:00に線下げなど5種類から選べる。

部分休業

勤務時間の始め又は終わりに、2時間の範囲内で勤務しないことができる。夫婦とも市職員の場合、それぞれ2時間以内で取得でき、同じ時間帯でも可。

時間外勤務制限

早出・残業等(時間外勤務)の免除を請求できる。

深夜業の制限

深夜勤務(午後10時～午前5時)の免除を請求できる。

※令和2年(2020年)4月1日現在

待遇・勤務条件

給料

採用された場合の標準的な初任給月額
※学歴・職歴等により、別途算定される場合があります。

試験区分	職種	初任給月額
上級職	事務職・社会福祉職・保健師・心理相談員・技術職・文化財専門職・管理栄養士(4年制大卒)	190,500円
	助産師(4年制大卒)	218,100円
	獣医師・薬剤師(6年制大卒)	207,400円
中級職	看護師(短大3年課程卒)	209,800円
	診療放射線技師・理学療法士(短大3年課程卒)	180,500円
	保育士・給食栄養士	169,400円
初級職	事務職・学校事務職・技術職	155,300円
消防職	上級消防職	200,500円
	初級消防職	165,400円
社会人経験者	事務職・技術職(大卒・採用時30歳・8年勤務実績の場合)	241,100円

諸手当

給料のほか、支給要件に応じて、以下の手当が支給されます。

扶養手当	配偶者 6,500円 その他扶養親族に応じて支給
住居手当	上限額 27,000円
通勤手当	上限額 55,000円
期末・勤勉手当	合計4.5月分、年2回支給(6月、12月) ※採用初年度は合計2.925月分

勤務時間・休暇等

勤務時間	原則、月～金曜日 8:30～17:15 (土日祝日、年末年始休み) ※職種や勤務場所によって異なる場合あり
年次有給休暇	1年につき20日(4月採用は15日)
産前産後休暇	各々8週間
育児休業	養育しようとする子が3歳に達する日まで
その他	夏期休暇、結婚休暇など各種休暇等制度あり

※いずれも令和2年(2020年)4月1日現在の内容です。

熊本市の職員成長・育成方針

時代の変化や市政の課題に、的確に対応できる知識・能力を持った、政令指定都市にふさわしい職員を育成するとともに、成長を支援します。

目指すべき職員像

「自ら考え、自ら見直し、自ら行動する職員」
備えるべき4つの行動姿勢(志向)



- 市民の利益を第一に考え行動する
- 公平・公正な市民サービスを提供する
- 人権意識を持ち、誠意ある対応をする



- 最高の成果をめざし考え方をする
- 未来を想像し実現への創意工夫をする
- 失敗を恐れず前向きにチャレンジする



- 自ら学び、成長する
- 積極的に自分事としてとらえる
- 自分の考えを持ち仕事をする



- 目標を共有し一丸となる
- つながりあいチームとして機能する
- チームとして個々の特性を活かす

成長を支援する取組

1. キャリア形成

多様な職務経験の機会提供、専門的な知識・技能を有する職員の育成、公平・公正な人事評価と評価結果の活用、主体的なキャリア形成の支援

2. 職員研修

自己研鑽・自己啓発の活性化、職場研修の活性化、効果的な研修の計画及びその実施

3. 職場環境づくり

働きがい、働きやすさにつながる環境づくり、組織風土・文化の変革

Q 採用後の配属・異動・昇任はどうなりますか？

最初の配属の後、概ね3～5年サイクルで人事異動がありますが、配属や異動は職員の職種・適性・希望・業務の必要性などを総合的に考慮して行われますので、必ずしも希望どおりの職場に配属されることは限りません。また、基本的には熊本市内の職場の異動ですが、市外の団体などへの派遣や研修により転勤となることもあります。昇任は、学歴・性別等に関係なく勤務実績と能力に基づき行います。(主査級・課長級への昇任は、一部の職種を除いて昇任試験制度があります。)

Q どのようにして、市職員を採用するのですか？

職員採用試験に合格した方が採用候補者名簿に登載され、各任命権者から採用されることになります。(ただし、職種により異なる場合があります。)

Q 採用試験情報

最新の採用試験情報は、熊本ホームページに掲載しています。
◀詳しくはこちる

熊本市役所 採用 検索